





VIII// kirari

フリーアナウンサ

。2022年から独立し、現在はフ 'ナウンサーとしてK-MIX「MOVE ON(月/火)」のパーソナリティや、DAZN ーグの実況・インタビュアーなどで活 躍している。

-/ 大切にしていること

ました。

のように届いているかを意識して番組 向こうにいる方々に、映像や音声がど 点に立つことです。カメラやマイクの いるのは、常に視聴者・リスナーの視 アナウンサーとして最も大切にして

受けますが、自身が納得できる仕事の う厳しい環境です。この緊張感と向き 備を重ねても本番での結果が全てとい 実現を目指しています。 解のない分野であるため多様な評価を けています。アナウンサーの仕事は正 合いながら、さまざまな試行錯誤を続 また、生放送の番組では、入念な準

の後、複数のテレビ局でインターンシッ 将来への道筋が明確になりました。そ ました。そこで業界への理解が深まり、 学入学後はテレビ局でアルバイトをし 関心はありましたが、明確な目標と 経験です。幼少期からテレビ業界への 放送に入社しました。 プを経験し、アナウンサーとして四国 めて接したテレビ局への憧れから、 なったのは高校3年生の夏の大会で テレビ局の取材を受けたことです。 きっかけは、高校時代の野球部での 大 初 \\|___

磐田市への思い

ごし、東京で5年間、 し、番組をきっかけに地元に戻ってき 東京大阪の2拠点生活を3年間経験 高校3年生までの18年間を地元で過 四国で4年間

もあると思います。 地元を離れ、多くの環境や文化に触れ 発見するたびに、まだ発信しきれてい の方と関わり、磐田市の新たな魅力を てきた私だからこそ感じる地元の魅力 かしさを感じます。仕事を通じて多く 行った店を訪れたりすると、やはり懐 ない価値があることを感じています。 地元で友人と再会したり、昔よく

づくりに取り組んでいます。

えています。 らえるよう私も発信していきたいと考 い磐田の魅力を、多くの方に触れても 「サッカー」「ラグビー」だけではな アナウンサーを目指したきっかけ

 $\langle di \rangle$

これからの活動について

が増えればこの上なく嬉しいことです いと考えています。地元で過ごす時間 プロ」として活動の幅を拡げていきた や番組リポーター、司会など「話す 継の実況に加え、ラジオパーソナリティ し、実現できるように頑張ります。 現在、主に担当しているスポーツ中